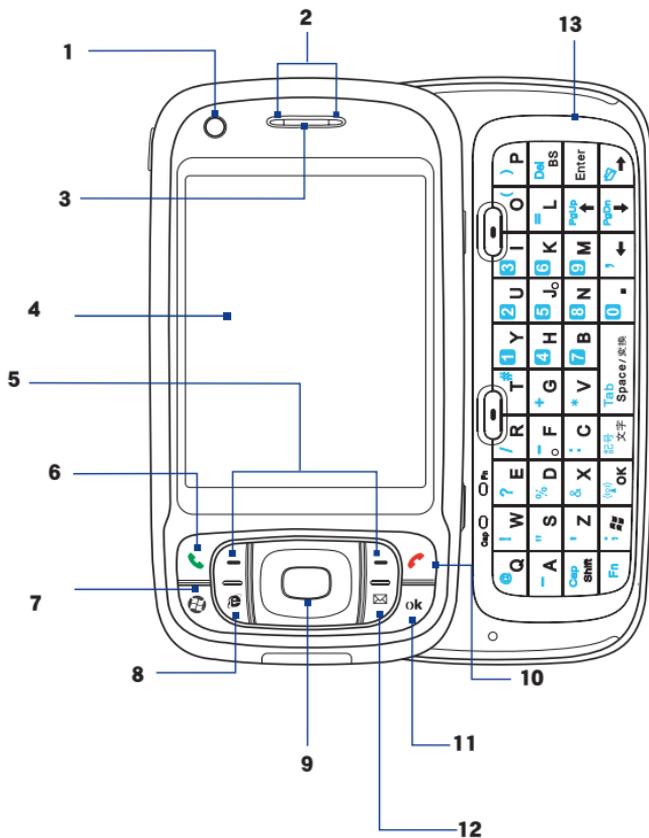
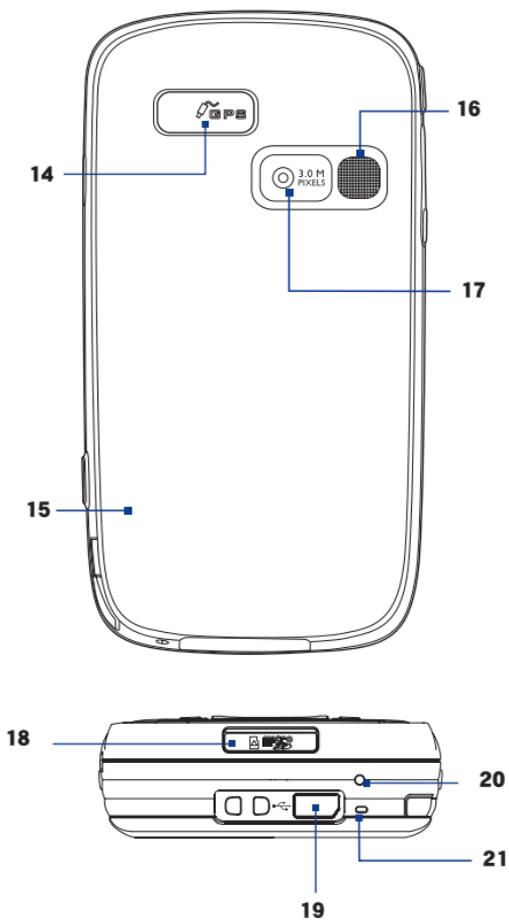
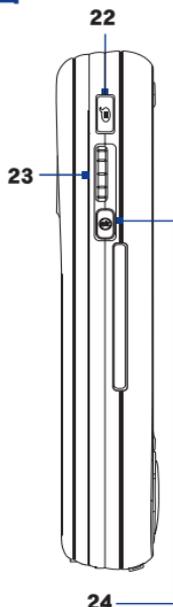
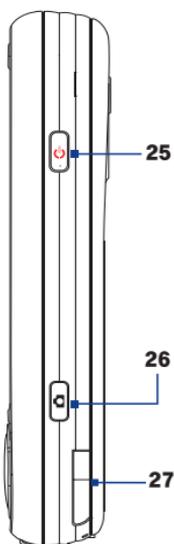
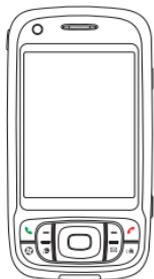
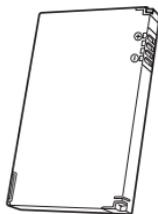
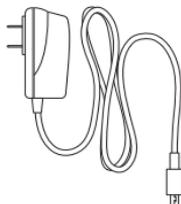
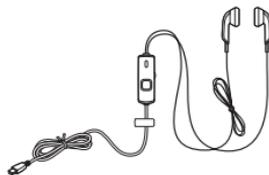
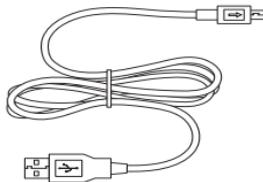
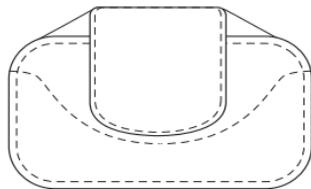
第1章

ご利用になる前に

1.1 本機とアクセサリについて

正面

No.	名称	機能
1	サブカメラ	自分撮影用に使用します。
2	通知 LED(左)	緑色とオレンジに点灯するLEDです。電池残量が5%以下になると、赤色点滅します。 次の状態を示します。 • 電池パックの充電状態を示します。 • メッセージ、ネットワーク状態通知を表示します。 • HSDPA/UMTS/EDGE/GSM/GPRS スタンバイを示します。
	通知 LED(右)	次の状態を示します。 • 青の点滅は Bluetooth システムが起動して、通信準備ができていることを示します。 • 緑の点滅はワイヤレス LAN の状態を示します。 • BluetoothとワイヤレスLAN がともに有効になっている場合、青と緑が交互に点滅します。 • GPS 動作時はオレンジ色に点滅します。Bluetooth やワイヤレス LAN も動作しているときは、 順番に点滅します。
3	受話口	相手の声がここから聞こえます。
4	タッチスクリーン	スタイラスペンで画面をタップし、文字や絵を描いたり、アイテムを選択したりします。
5	左右ソフトキー	画面左右下のソフトキーに表示された内容を実行します。
6	通話ボタン	電話をかけたり、受けたりします。
7	スタートボタン	スタートメニューを開きます。
8	Web ブラウザボタン	Internet Explorer Mobile ブラウザを起動し、自動的に既定のホームページを開きます。
9	ナビゲーションコントロール/Enter ボタン	ナビゲーションコントロールを上下左右に押すと、メニューやプログラムを移動することができます。ボタンを押すと選択項目を実行します。
10	終了ボタン	通話を終了します。
11	ok ボタン	データ入力を確定します。また、使用中のプログラムを終了します。
12	メールボタン	メール機能を利用します。
13	ハードウェアキーボード	PCのキーボートと似た配列になっています。電話番号や文字を入力します。

背面

No.	名称	機能
14	GPS アンテナコネクタ	外部 GPS アンテナを接続することができます。
15	電池カバー	電池パックの取り付けや取り外しができます。
16	スピーカー	オーディオファイルやボイスコールを聞くことができます。
17	メインカメラ	写真やビデオクリップを撮影するためのカメラです。
18	microSDカードスロット	microSDカードを挿入できます。
19	ミニUSB端子	同梱のACアダプタやUSBケーブル、イヤホンマイクを接続します。
20	リセットボタン	スタイラスペンでリセットボタンを押すと、本機をソフトリセットすることができます。
21	送話口	自分の声をここから伝えます。

No.	名称	機能
22	**ボイスタグボタン**	ボイスタグの認識を起動します。ボイスタグの詳細については、「13.1 ボイス短縮ダイヤルを使う」(P.232)をご覧ください。長押しすると、ボイスメモプログラムを開きます。
23	**ジョグホイール**	音量調整やスクロールなどができます。
24	**okボタン**	正面のokボタンと同じ操作が行えます。
25	**電源ボタン**	• 短く押すと、一時的に画面をオフにし、本機はスリープモードに入ります。スリープモードでも通話やメッセージを受け取ることはできます。 • このボタンを5秒以上長押しすると、本機の電源を完全に切ります。通話を含むすべての機能は使用できなくなります。
26	**カメラボタン**	一度押すと、カメラを起動します。もう一度押すと、指定されたキャプチャモードに基づき写真またはビデオクリップを撮影します。
27	**スタイラスペン**	タッチスクリーンに文字や絵を描いたり、アイテムを選択します。

同梱物一覧

●S11HT本体

●電池パック

● AC アダプタ

●イヤホンマイク

● USB ケーブル

●キャリングケース

●取扱説明書

●本体保証書

● AC アダプタ保証書

●S11HT用CD-ROM

●スタイラスペン（2 本）

1.2 EM chip（USIMカード）について

EM chipは電話番号やお客さま情報が入ったICカードです。EM chip対応の機器に取り付けて使用します。EM chipが取り付けられていないときは、通話およびパケット通信（HSDPA通信）が利用できません。

- EM chip について詳しくは、 EM chip の台紙に記載されている取扱説明をご覧ください。
- EM chip の取り付け、 および取り外したときのご注意については、 EM chip の台紙に記載されている取扱説明ならびに 45 ページをご覧ください。
- 他社の IC カードリーダーなどに、 EM chip を挿入して故障したときは、お客さまご自身の責任となり当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- EM chip にラベルなどを貼り付けないでください。 故障の原因となります。

S11HT を落としたり、 強い衝撃を与えたとき

EM chip を正しく認識しなくなることがありますので、 ご注意ください。

EM chip についてのその他ご注意

- EM chip は、 当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chip の所有権は当社に帰属します。
- 紛失、 盗難時など EM chip の再発行は有償となります。 また解約時は当社にご返却ください。
- EM chip の仕様、 性能は予告なしに変更となる場合があります。
- お客さま自身で EM chip に登録された情報内容等は、 メモなどに控えておいてください。 万が一、 登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- EM chip や本機 （EM chip 装着済） を紛失・盗難された場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。 緊急利用停止の手続きについては、 お問い合わせ先 （253 ページ） までご連絡ください。

重要　電源を入れたまま SIM カードカバーを開けると、 故障の原因となります。

EM chip（USIM カード）を取り付ける

1. 本体の電源を切ります。
2. キーボードをスライドさせます。
3. SIMカードロックを左へスライドし、カバーを開けます。
4. EM chipのIC部分を下にして、下記のイラストのように切れ込みが下になるように、EM chipを奥までスロットに差し込みます。

5. SIM カードカバーを閉めて、 SIM カードロックを右へスライドします。

注意　SIM カードロックをしないと本機を使用することはできません。ロックを解除した状態でも電源は入りますが、 起動後すぐにシャットダウンします。

EM chip（USIM カード）を取り外す

EM chip を奥に軽く押し込んでから、 SIM カードスロットからゆっくり引き抜きます。

1.3 電池パックについて

電池パックを取り付けたり、 取り外したりする際は、 必ず本機の電源をお切りください。

本機は充電式リチウムイオン電池を使用しています。 指定の電池パックおよびアクセサリのみをご利用ください。 電池の消費は本機の使い方により大きく左右されます。 電波の強度、 使用環境の温度、 本機の設定、 ポートに接続されているアイテム、 音声、 データ、 その他のプログラムの使用状況などにより電池の消費量は異なります。

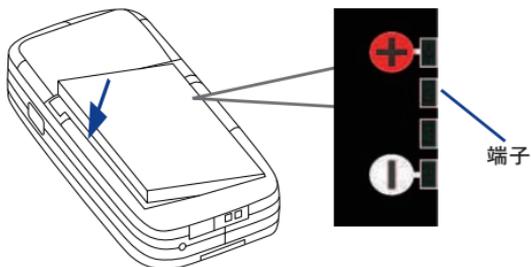
電池の持続時間の目安：

- 連続待受時間: 約 **350** 時間（3G）
- 連続通話時間: 約 **264** 分（3G）

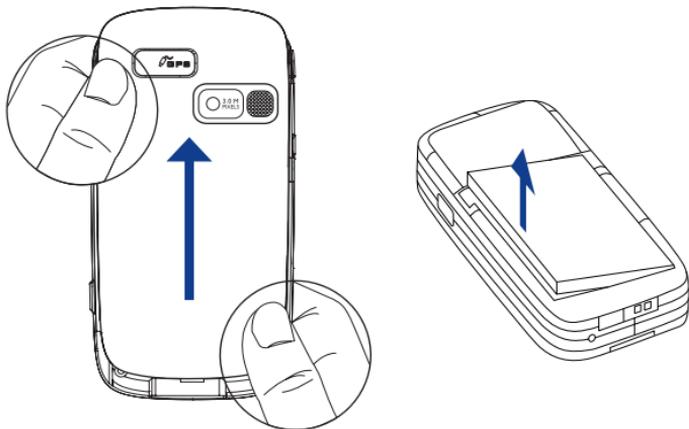
危険! **火災や火傷を防ぐため、次のことにご注意ください。**

- 電池パックを分解・改造・破壊しないでください。
- 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、火や水の中へは投げ込まないでください。
- 60℃ 以上の場所に放置しないでください。
- 交換時は、本機専用の電池パックをご使用ください。
- 使用済み電池パックは、お住まいの地域の規定に従って廃棄してください。
- 指定の機器のみで使用してください。
- 専用の充電器以外では充電しないでください。

電池パックを取り付ける

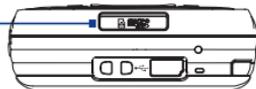
電池パック右上の端子と本体の端子を合わせてから、 電池パックの左端を押して本体に取り付けます。

電池パックを取り付けた後、 電池カバーを取り付けます。

電池パックを取り外す

1. 本体の電源を切ります。
2. 図のように電池カバーの 2 ヶ所を指で押しながら、 上方にスライドして取り外します。
3. 電池パックを左端から持ち上げて、 本体から取り外します。

1.4 microSDカードを取り付ける

本体底面にある microSD カードスロットに microSD カードを挿入すると、 画像や動画、 音楽ファイルなどを保存することができます。 microSD カードは別途お買い求めください。

microSD カードを挿入する

1. microSD カードスロットのキャップを開けます。

2. 端子面を下にして microSD カードをスロットへ挿入します。
3. microSD カードスロットのキャップを閉じます。

ヒント microSDカードを取り外すときは、スロットにmicroSDカードを軽く押し込んで取り外します。

注意 スロットのキャップは強い力で開けようとすると傷がつくことがあります。

1.5 起動する

EM chip(USIMカード)、電池パックの取り付けと充電が完了したら、電源を入れて本体を起動します。

電池パックを充電する

お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。本機をご使用になる前に、電池パックを充電してください。電池パックは以下の2通りの方法で充電できます。

- 付属のACアダプタを使って充電する(充電時間:約180分)
- 付属の USB ケーブルを使って PC 経由で充電する

注意 AC アダプタおよび USB ケーブルは、 指定のオプション品をご使用ください。

充電中は、通知 LED（左）がオレンジに点灯し、充電中アイコン（）が Today 画面のタイトルバーに表示されます。充電が完了すると通知 LED（左）が緑に変わり、フル充電アイコン（）が表示されます。

警告！
- 充電中は、本機から電池パックを取り外さないでください。
- 安全のため、充電中に電池パックが熱くなりすぎると、充電が自動的に停止します。

電源を入れる／切る

本機の電源を入れるには、右側面にある電源ボタンを長押しします。

初めて電源を入れると、クイックスタートウィザードが起動し、現在の場所、日付、時刻、パスワードの各種初期設定を行うことができます。タッチスクリーンの補正に関する詳細は、この後の「本機を補正する」をご覧ください。

本機の電源を切るには、電源ボタンを長押しします。

完全に電源を切るかどうかの確認メッセージが表示されます。

本機を補正する

本機スクリーンの補正を行うには、画面上に表示された十字の動きに合わせて、十字の中央をスタイラスペンでタップします。この補正により、スタイラスペンで画面上のアイテムをタップするときの精度を保つことができます。

画面をタップしても本機が正しく反応しない場合は、次の手順で再補正を行ってください。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[画面]** をタップします。
2. **[全般]** タブで **[タッチスクリーンの補正]** をタップし、画面の指示に従って補正を行ってください。

画面の向きを設定する

本機は、**横**と**縦**の2種類の方向モードで使用できます。プログラムによっては横モードの方が表示や操作がしやすいものがあります。一方で、長いファイルを表示する場合などは縦モードの方が適しています。

- 方向を変更するには、**[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[画面]** をタップし、いずれかの方向を選択します。
- 画面をより見やすくしたり、より多くの内容を表示したりするには、**[文字サイズ]** タブでスライダーを移動し、文字サイズを調整してください。

スリープモードに切り替える

電源ボタンを短く押すと、画面が一時的に消え、本機は**スリープモード**に入ります。スリープモードでは消費電力を抑えるために画面を消し、本機を低電力モードにします。

一定時間本機を操作しない場合も自動的にスリープモードに切り替わります。

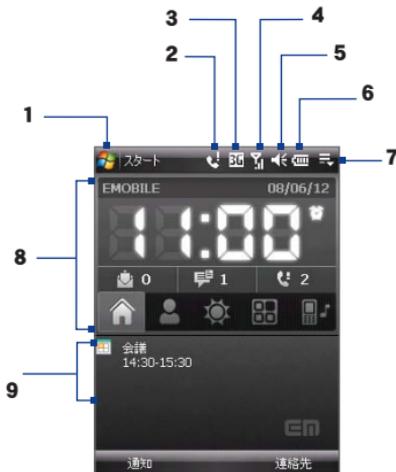
本機がスリープモードに切り替わるまでの時間を設定する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[電源]** > **[詳細設定]** タブをタップします。
2. **[バッテリ使用時]** で **[次の時間経過後、電源を切る]** のチェックボックスにチェックを入れます。
3. 電池で使用しているときのタイムアウト時間を選択し、**[ok]** をタップします。

本機がスリープモードのときでもメッセージや通話を受けることができます。もう一度電源ボタンを押すか、または通話やメッセージを受けると、本機は通常モードに戻ります。

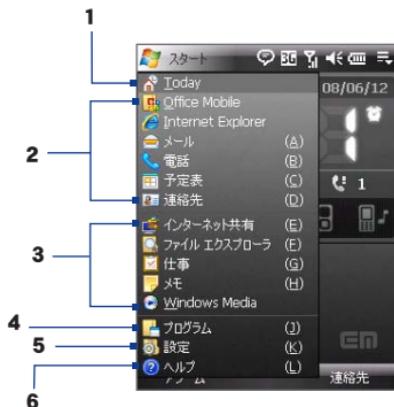
1.6 Today 画面について

Today 画面には予定やステータスなどを示す重要な情報が表示されています。Today 画面でアイテムをタップすると、関連するプログラムを開くことができます。

- Today 画面を表示するには **[スタート]** > **[Today]** をタップします。
- 背景画像の変更など、Today 画面をカスタマイズするには、**[スタート]** > **[設定]** > **[個人用]** タブ > **[Today]** をタップします。

1　スタートメニューを開きます。
2　不在着信や新着メールなどがあることを表示します。
3　接続状態を表示します。
4　電波の強度を示します。タップすると電話の各種設定を行うことができます。
5　システム音および着信音の音量を調節します。
6　電池パックの状態を表示します。タップすると電源設定画面を開きます。
7　クイックメニューを開きます。
8　HTCホーム（詳細は、「1.9 HTCホーム」(P.54)をご覧ください。）
9　近日の予定を表示します。タップすると、予定表を開きます。

注意　Today 画面に日付を表示する設定を行った場合、画面の向きを横にした際にすべての項目は表示されません。

1.7 スタートメニュー

Today 画面左上の **[スタート]** をタップすると、プログラムリストが表示されます。ナビゲーションコントロールでプログラムを選択し、Enter ボタンを押すか、またはスタイラスペンでプログラムをタップすると、そのプログラムを実行できます。

1 Today 画面に切り替わります。

2 プログラムを起動します。スタートメニューに表示する項目は、**[スタート]** > **[設定]** > **[個人用]** タブ > **[メニュー]** をタップすると変更できます。

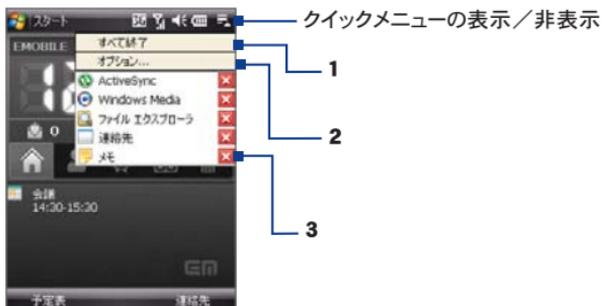
3 最近使ったプログラムが表示されます。

4 本機にインストールされているプログラムを表示します。

5 本機の設定を変更します。

6 現在の画面に関するオンラインヘルプを表示します。

1.8 クイックメニュー

Today 画面の右上にあるクイックメニューで実行中のプログラムを確認できます。 実行中のプログラムの切り替えや停止をすばやく行うことができます。

1 実行中のプログラムをすべて終了します。

2 タスクマネージャを表示します。

3 プログラムの切り替えをするにはプログラム名をタップします。プログラムを終了するには ☒ をタップします。

1.9 HTCホーム

Today画面に表示される現在時刻や天気、不在着信や新着メールのアイコンが並んでいるエリアを「HTCホーム」と呼びます。

HTCホームは以下の5つの画面で構成されており、下段のアイコンをタップするか、ナビゲーションコントロール/Enterボタンを押して切り替えます。

1　ホーム画面を表示します。

2　連絡先画面を表示します。

3　天気画面を表示します。

4　ランチャー画面を表示します。

5　サウンド画面を表示します。

ホーム画面

ホーム画面には、 現在時刻や未読メールや不在着信などが表示されます。アラームを設定している場合は、 アラームアイコンも表示されます。

1 現在の時刻を表示します。タップすると、日付、時刻、アラームなどを設定することができます。

2 メールを表示します。右の数字は新着メールの件数を表します。

3 SMS／MMSを表示します。右の数字は新着メッセージの件数を表します。

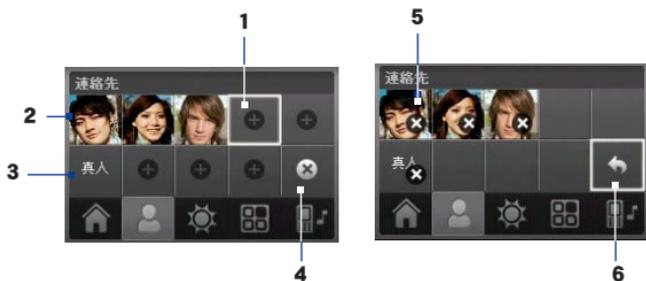
4 現在の日付を表示します。

5 アラームが設定されていることを表示します。

6 通話履歴を表示します。右の数字は不在着信の件数を表します。

連絡先画面

よく連絡をする相手を9つまで連絡先に登録して簡単に呼び出すことができます。

注意　EM chip（USIMカード）内の連絡先を登録するには、あらかじめ連絡先リストにコピーしてください。

注意　連絡先を変更するときは、登録済みの連絡先を削除してから新しい連絡先を登録してください。

1 連絡先を登録します。
2 登録している連絡先に電話をかけます。
3 画像が登録されていない連絡先を表します。
4 タップすると、削除画面を表示します。
5 タップすると、連絡先を削除します。
6 元に戻ります。

天気画面

天気画面には、今日の天気情報が表示されます。また、4 日後までの天気情報を見ることができます。初めて使うときは、地域を選択する必要があります。

地域を選択する

1 天気アイコン ( )を選択します。

2 **[都市名を選択]**をタップします。

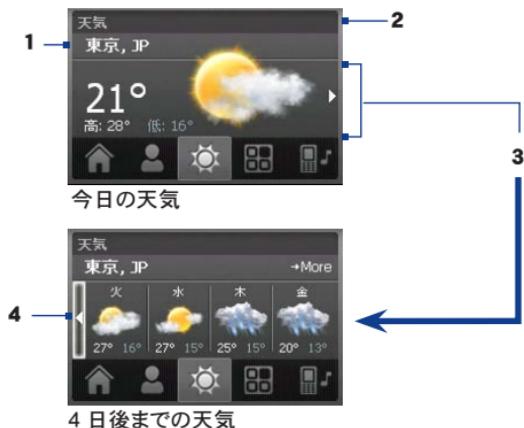
3 都市名選択画面で天気予報を見たい都市名を入力し、( )をタップすると、該当する都市名を一覧の中から検索します。

ヒント 都市一覧をスクロールしながら都市名を見つけ、選択することもできます。

4 都市一覧から都市名を選択し、**[選択]**をタップします。

注意 天気情報の取得には、通信接続が必要です。

天気情報の見かた

お住まいの地域を選択すると、インターネットに接続して自動的に今日と 4 日後までの天気情報をダウンロードします。天気画面には、現在の気温、最高／最低気温と天候が表示されます。

1 他の都市を選択するときにタップします。

2 タップすると、最新の天気情報をダウンロードします。

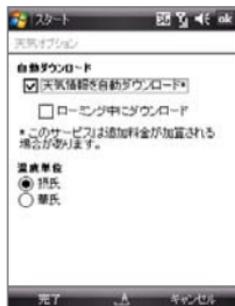
3 タップすると、4 日後までの天気情報が表示されます。

4 タップすると、本日の天気に戻ります。

ヒント 天気情報はワイヤレスLANによるインターネット接続中もダウンロードできます。

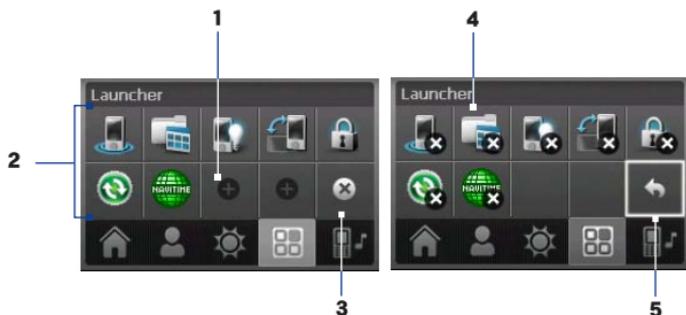
注意
- 天気情報の更新が5日間行われなかった場合は、「選択した都市のデータを取得できません。ここから選択してもう一度お試しください。」というメッセージが表示されます。インターネットに接続後、メッセージが表示されている部分をタップすると、すぐに天気情報が更新されます。
- 気象庁発表の天気予報の情報とは異なります。

天気設定の変更

1. 都市名の表示されている部分をタップします。
2. 都市名選択画面で**[メニュー]** > **[天気オプション]**をタップします。
3. 以下の設定を変更できます。
    - **[自動ダウンロード]** にチェックを入れると、天気画面を開くたびに天気情報の更新状況を確認できます。最後に更新してから3時間以上経過している場合やActiveSync起動中は、天気情報を更新します。手動で天気情報を更新する場合は、このチェックを外してください。
    - ローミング中に天気情報を自動的にダウンロードしたいときのみ**[ローミング中にダウンロード]** にチェックを入れます。追加料金がかかる場合があります。
    - 温度の単位を摂氏で表示するか、華氏で表示するかを選択します。
    - 詳しい天気情報を確認するときは、都市選択画面で**[メニュー]** > **[天気について]** をタップし、AccuWeather Webサイトへアクセスしてください。

ランチャー画面

ランチャーによく使うプログラムや設定画面を登録しておくと、必要なときにすぐ呼び出すことができます。

お買い上げ時には、以下のアイコンが登録されています。これらのアイコンを削除して、他のプログラムや設定画面を登録することもできます。

- Comm Manager（P.168）
- プログラム画面を表示
- バックライトの明るさ切り替え
- 縦画面表示と横画面表示の切り替え
- キーロック
- ActiveSync

1　未登録のスロットをタップすると、アイコンを新規登録します。
2　タップすると、登録しているプログラムの起動や設定を行います。
3　タップすると、削除画面を表示します。
4　削除画面でタップすると、アイコンを削除します。
5　元に戻ります。

注意　登録されている機能を変更するときは、あらかじめ登録しているアイコンを削除してから他のプログラムや設定画面を登録してください。

サウンド画面

サウンド画面では、着信音を変更したり、着信時にサイレント（無音）やバイブレーションに設定することができます。

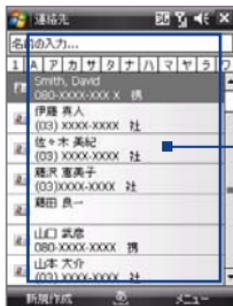
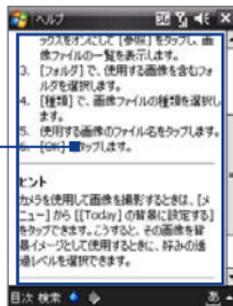
1　現在の着信音の設定を表示します。タップすると、サウンド設定画面を表示し、着信パターンや着信音を変更することができます。

2　設定するサウンドをタップします。をタップすると、予定表に予定が入っている時間帯は**[バイブ]**に、それ以外のときは**[標準]**に自動的に切り替えます。

1.10 フィンガースクロールとパン操作について

指先を使ったスクロールやパン操作により、1画面に表示されない画面や文章を表示することができます。スクロールやパン操作は縦画面と横画面いずれでも利用できます。

フィンガースクロール

- 指を下方向にスライドすると、画面が上にスクロールします。
- 指を上方向にスライドすると、画面が下にスクロールします。

- 指を右方向にスライドすると、画面が左へスクロールします。
- 指を左方向にスライドすると、画面が右へスクロールします。
- スクロール中に画面をタップすると、スクロールが止まります。

注意　表示しきれない部分がある場合は、スクロールバーが表示されます。スクロールバーが表示されているときのみスクロール操作ができます。

フィンガーパン

- 指を画面に触れたまま上方向にドラッグすると、画面が下にパンします。下方向にドラッグすると、画面が上にパンします。
- 指を左方向にドラッグすると、画面が右へパンします。右方向へドラッグすると画面が左へパンします。
- 斜め方向にパンすることもできます。

注意　表示しきれない部分がある場合は、スクロールバーが表示されます。スクロールバーが表示されているときのみパン操作ができます。

連続パン

1. 指を境界部分に向かってドラッグします。Webページ、文章、メッセージがパンを続けます。

2. 指を離してパンを止めます。

サウンドの ON/OFF

スクロール/パン中のサウンドのON/OFFを設定できます。

[スタート] > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[TouchFLO]**をタップし、**[フィンガースクロールとパンを実行時にサウンドを有効にする]** にチェックを入れるとONになります。チェックを外すとOFFになります。

1.11 ステータスアイコンについて

本機には次のようなステータスアイコンが表示されます。

アイコン	説明
	タップすると、通知内容を表示
	新着SMS、留守番電話の通知
	MMS 送信中
	MMS 受信中
	送信 MMS
	未送信 MMS
	新着 MMS
	新着 Windows Live メッセージ
	不在着信
	スピーカーフォン オン
	ローミング
	アラーム
	ワイヤレスネットワーク検出
	Bluetooth ヘッドセット検出
	ActiveSync 通知
	同期エラー

アイコン	説明
G	GPRS 有効
E	EDGE 有効
H	HSDPA 通信が有効
3G	3G ネットワーク有効
	ワイヤレスLAN機能が有効（未接続）
	ワイヤレスネットワークに接続済み
	ワイヤレスLAN 経由で同期中
	接続有効
	接続無効
	同期中

アイコン	説明
	GPRS 接続確認中
	GPRS 使用中
	EDGE 接続確認中
	EDGE 使用中
	HSDPA 接続確認中
	HSDPA 使用中
	3G ネットワーク接続確認中
	3G ネットワーク使用中
	電波の受信レベル
	微弱電波状態
	電話機能オフ
	圏外
	オプションサービス検索中
	音声通話
	通話保留
	通話転送
	EM chip（USIMカード）が挿入されていないときにダイヤル
	EM chip が挿入されていません

アイコン	説明
	バイブモード
	サウンドオン
	サウンドオフ

アイコン	説明
	電池パック充電中
	電池パックは十分に充電されています
	電池残量が少なくなっています

1.12 プログラムについて

本機には次のようなプログラムがインストールされています。

スタートメニューのプログラム

アイコン	説明
	Office Mobile モバイル向けの Microsoft Office アプリケーションです。 **Excel Mobile** Microsoft Excel ワークブックの新規作成、表示、編集ができます。 **PowerPoint Mobile** Microsoft PowerPoint のスライドやプレゼンテーションを表示できます。 **Word Mobile** Microsoft Word ドキュメントを新規作成、表示、編集できます。 **OneNote Mobile** Microsoft OneNote ファイルを新規作成、表示、編集できます。
	予定表 カレンダーにスケジュールを登録します。
	連絡先 友人や知人の氏名、電話番号、勤務先、住所などを登録します。
	Internet Explorer Mobile Web サイトを閲覧したり、プログラムやファイルをインターネットからダウンロードできます。
	メール 電子メール、SMS/MMS の送受信ができます。
	電話 電話の発着信、通話の切り替えなどができます。
	ヘルプ プログラムのヘルプを読むことができます。

プログラム画面

アイコン	説明
	ゲーム Bubble Breaker とソリティアの2種類のゲームがあります。
	ActiveSync 本機と PC または Exchange Server の間で情報の同期ができます。
	Adobe Reader LE PDF (Portable Document Format) ファイルを閲覧することができます。
	Bluetooth Explorer ファイル共有が可能な他の Bluetooth デバイスを検索し、Bluetooth 共有フォルダにアクセスすることができます。
	Comm Manager 本機の通信 (ワイヤレスLAN、パケット通信、Bluetooth、ActiveSync を含む) の管理、電話のオン/オフの切り替え、マナーモードの切り替え、ダイレクトプッシュ機能のオン/オフの切り替えなどができます。
	Messenger モバイル版の Windows Live Messenger を利用できます。
	SIM マネージャ EM chip(USIMカード)に保存されている連絡先を管理します。また、EM chipに保存されているデータを本機の連絡先にコピーすることもできます。
	Windows Live MicrosoftのWindows Liveサービス(メール、メッセンジャー、スペース、サーチ)を利用できます。
	Windows Media Player Mobile ビデオやオーディオファイルを再生します。
	ZIP ファイルを通常の ZIP 形式に圧縮します。メモリを節約したり、メモリスペースを空けることができます。
	インターネット共有 本機からのインターネット接続を、他のPCなどから利用します。
	オーディオプレーヤー 音楽を再生します。
	カメラ 写真を撮影したり、音声付きビデオを撮影したりできます。
	クイック GPS 素早く現在位置を確認できるように、ActiveSync、ワイヤレスLAN、パケット通信などを経由してインターネットから衛星データをダウンロードします。

アイコン	説明
	ファイル エクスプローラ 本機のファイルを整理し、管理します。
	ボイスレコーダー 音声を録音し、メールで送信したり、ビームしたり、着信音として設定できます。
	ボイス短縮ダイヤル 音声によりダイヤルしたり、アプリケーションを実行したりするために、音声(ボイスタグ)を録音して登録します。
	メモ 手書きのメモ、文字入力、ボイスメモの作成ができます。
	画像とビデオ 本機やmicroSDカードに保存されている写真、アニメーション GIF、ビデオファイルなどを表示および管理します。
	検索 本機に保存されている連絡先、データ、その他の情報を検索します。
	仕事 仕事の進捗などを管理できます。
	電卓 加算、減算、乗算、除算などの基本的な計算ができます。
	NAVITIME 地図の検索や乗換案内などを利用できます。

1.13 各種設定

本機はユーザーに合わせてさまざまな設定を行うことができます。**[スタート]** > **[設定]** をタップした後、**[個人用]**、**[システム]** および **[接続]** タブをタップすると各種設定アイコンが表示されます。

個人用タブ

アイコン	説明
	Today Today 画面のデザインや情報をカスタマイズできます。
	オーナー情報 本機に個人情報を入力できます。
	キーボードスライディングサウンド 本機を開閉するときの効果音を設定できます。
	ボイス短縮ダイヤル 音声によりダイヤルしたり、アプリケーションを実行するための音声(ボイスタグ)を管理したり、録音して登録することができます。
	ボタン ハードウェアボタンにプログラムや機能を割り当てることができます。
	メニュー スタートメニューに表示するプログラムの設定ができます。
	ロック パスワードの設定ができます。
	入力 各入力方式にオプションの設定ができます。
	電話 着信音などの電話の設定をカスタマイズしたり、USIM/SIM カードに暗証番号 (PIN) を設定できます。
	音と通知 イベントやプログラムの動作音のオン/オフ、およびイベントごとの通知音やバイブレーションなどを設定できます。

システムタブ

アイコン	説明
	TouchFLO タッチスクリーンをスクロールしたり、パンするときの効果音のオン／オフを設定します。
	Windows Update Microsoft の Web サイトへリンクし、本機の Windows Mobileを最新のセキュリティパッチや修正版に更新します。
	エラー報告 本機のエラー報告機能の有効／無効を設定します。この機能が有効のときプログラムエラーが発生すると、プログラムと本機の状態を示す技術データがテキストファイルでログ化されます。エラーが発生したとき送信を選択すると、Microsoftのテクニカルサポートセンターにログが送信されます。
	キーロック 電源ボタン以外のボタンでスリープモードが解除されないようにロックし、電池の消費を抑えます。
	ストレージをクリア メモリからすべてのデータとファイルを消去し、本機を工場出荷時の初期設定に戻します。
	タスクマネージャ 終了ボタン（ ✕ ）でプログラムを終了するか、またはプログラム画面を非表示にするかを設定します。詳しくは「12.3 タスクマネージャ」(P.223)をご覧ください。
	バックライト バックライトのタイムアウト時間と明るさを設定できます。
	バージョン情報 本機で使用されている Windows Mobile バージョンやプロセッサタイプなどの基本情報が表示されます。本機に名前を設定することもできます。
	プログラムの削除 本機にインストールしたプログラムを削除できます。
	マイクロフォンAGC 録音中に自動的に音量調節します。
	メモリ 本機のメモリ割り当て状態とmicroSDカード情報を表示します。また現在実行中のプログラムを終了できます。
	地域 使用する言語や、本機で表示する数字、通貨、日時の形式を設定できます。

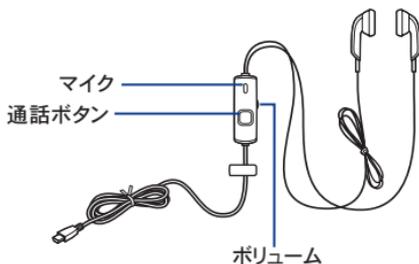
アイコン	説明
	外付け GPS 必要に応じて適切な GPS 通信ポートを設定します。本機に GPS にアクセスするプログラムがインストールされている場合や、本機に GPS 受信機を接続してある場合に必要となります。詳しくは外付けGPSを開いているときに、**[スタート]** > **[ヘルプ]**をタップして表示される本機のヘルプをご覧ください。
	時計とアラーム 旅行中など、本機の日付と時刻を現地時間に合わせて調整することができます。特定の曜日と時刻にアラームを設定することもできます。
	暗号化 microSDカードに保存されるファイルを暗号化します。暗号化されたファイルは、本機でのみ読み取り可能となります。
	画面 画面の向きの変更やタッチスクリーンの補正、文字サイズの変更ができます。
	装置情報 ファームウェアのバージョン、ハードウェア、ID、通話時間などの情報を表示します。
	証明書 本機にインストールされている証明書についての情報を表示します。
	電源 電池残量を表示します。また、電池を節約するために、画面をオフにし、本機をスリープモードに切り替えるまでのタイムアウト時間を設定できます。

接続タブ

アイコン	説明
	Bluetooth Bluetooth機能をオンにして、本機を検出可能モードに設定すると、他の Bluetooth デバイスから本機を検出することができます。
	Comm Manager 本機の通信（ワイヤレスLAN、パケット通信、Bluetooth、ActiveSync を含む）の管理、電話のオン/オフの切り替え、マナーモードの切り替え、ダイレクトプッシュ機能のオン/オフの切り替えなどができます。
	CSD ラインの種類 CSD（Circuit Switch Data）接続を行うときに使用する回線の種類を設定できます。接続を確立できない場合を除き、通常は設定を変更する必要はありません（3Gでは使用できません）。
	GPRS の設定 GPRS 認証方式を設定します（3Gでは使用できません）。

アイコン	説明
	PC への USB 接続 ActiveSyncで本機とPCが正しく接続されないとき、シリアルUSB接続に切り替えます。詳しくは「同期接続に関する問題」(P.117)をご覧ください。
	SMS サービス SMSを使用するためのネットワークを選択します(3Gでは使用できません)。
	Wi-Fi 有効なワイヤレスネットワークを検出します。
	ビーム 本機が Bluetoothの着信ビームを受信するかどうかを設定します。
	ワイヤレス LAN 有効なワイヤレスネットワークに関する情報を表示し、ワイヤレスLAN 設定をカスタマイズします。
	接続 本機がインターネットやプライベートのローカルネットワークに接続できるように、ダイヤルアップ、パケット通信、Bluetoothなどのモデム接続を設定します。

1.14 イヤホンマイクについて

各部の名称

操作方法

通話	電話に出る：通話ボタンを押します。 電話を切る：通話中に通話ボタンを長押しします。
保留	通話中に通話ボタンを押します。
リダイヤル	通話ボタンを素早く2回押すと、直前にかけた番号にリダイヤルします。
スピードダイヤル	通話ボタンを長押しすると、音声でダイヤルします。 ※事前にボイスタグと電話番号を登録しておく必要があります。
音量調節	ボリュームを回して音量を調節します。